

## 環境〈E〉

### 地域とつなぐ自然共生活動の推進

当社グループは、2050年までにみどりのノーネットロスとして、工場面積分のみどりを復元することを目標に設定しています。その実現に向けて「地球上の命の源である水で活動をつなぐ」をスローガンに、山での里山づくり、川で

の外来種駆除やビオトープの設置、海では干潟の保全を進めています。

また、トヨタグループ、行政、NPOなどと連携し、自然共生活動の充実を図っています。

#### ●2050年に向けた長期目標の設定

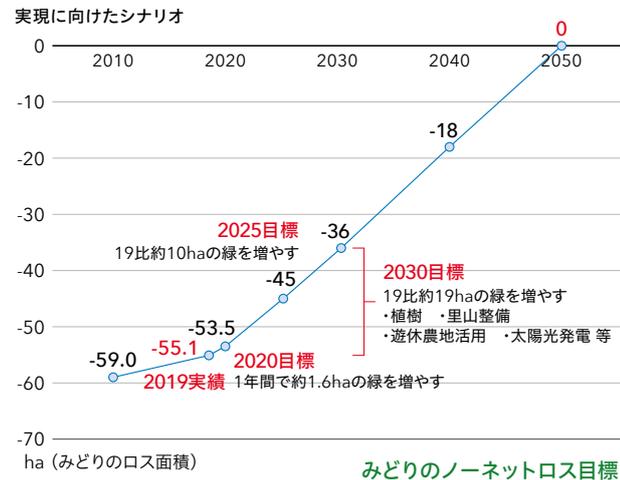
当社の工場面積は、59ヘクタールであり、建設にあたっては環境へ十分に配慮しているものの、少なからず自然を壊しており、2050年までに同じ面積のみどりを復元するという目標「みどりのノーネットロス」を設定し、活動を推進しています。

#### みどりのノーネットロスの実現

工場建設等で無くなった緑を、自然共生活動で蘇らせる

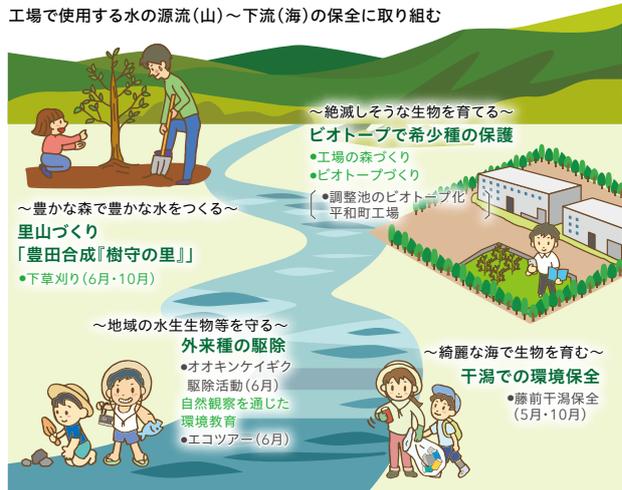


#### みどりのノーネットロスの実現に向けた活動



#### ～地球上の命の源である水で、活動をつなぐ～

工場で使用する水の源流(山)～下流(海)の保全に取り組む



### 順法/環境「異常・苦情ゼロ」活動

法令遵守はもちろん、環境異常・苦情を発生させないために、専門部署による定期的な環境点検を行い、維持管理に努めています。また、リスク対策として、環境保全ワーキンググループを開催するなど未然防止活動を行っています。さ

らに他社で発生した不具合事例を解析し、国内外関係会社を含め同類設備の点検などを行い、未然防止につなげています。2020年度は、環境異常の発生はゼロ件でした。

### PCB含有機器の適正処分と保管

有害で難分解性のPCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物は、2027年3月末までに処理しなければならないことが法律で定められています。当社では2006年度からPCB含有機器の適正処理に向けた社外委託処理を進めています。2020年度までに896台の処理を完了しました。



PCB廃棄物の処理

未処理の低濃度PCB廃棄物も、早期に処理を進めています。完了するまでの間は、流出や土壌汚染がないよう、PCB特別措置法に基づく適正な管理を行っています。

| 区分                                  | 種類                | 処理台数 | 処理重量  |
|-------------------------------------|-------------------|------|-------|
| 高濃度PCB廃棄物<br>(PCB濃度:5,000mg/kg超)    | 安定器・<br>電力コンデンサなど | 802台 | 6.9t  |
| 低濃度PCB廃棄物<br>(PCB濃度:0.5~5,000mg/kg) | 変圧器・<br>電力コンデンサなど | 94台  | 80.3t |



## 土壌・地下水の保全

過去に洗浄剤で使用していたトリクロロエチレンなどの有害物質による地下水汚染の監視と浄化に取り組んでいます。また、観測井戸を各工場に設置し、有害物質や油脂類による土壌・地下水の汚染がないことを定期的に確認しています。

| 事業所  | 対象  | 対策状況  |
|------|-----|---|
| 春日工場 | 地下水 | 浄化中<br>(敷地外からの汚染の可能性もあるが積極的に浄化)   |
| 稲沢工場 | 地下水 | 過去、使用実績のない物質が検出されたことから、測定結果のみ定期的に行政へ報告<br>※2010年以降は、基準未滿(2012年度で行政報告終了) |

## もったいない点検

2018年から資源の無駄を排除するために、工場を点検し是正処置するもったいない点検を定期的に行っています。2021年度からは点検に生産技術部門も加わり、生産工程から発生する端材や廃材の置き場を中心に環境担当の役員

や各工場のトップが点検を行い、分別の徹底状況やリサイクルに向けた改善の検討を行っています。



もったいない点検／稲沢工場

## 環境マネジメント

国内外関係会社との連携と、従業員一人ひとりが環境意識を持ち行動に移せるように、従業員への教育や啓発を続けています。

### 基本的な考え方

持続可能な環境活動のために、従業員の環境意識向上に向けた啓発や人材の育成に積極的に取り組んでいます。

### 連結環境マネジメントの強化推進

当社グループ全体で環境管理を推進しています。環境データを国内関係会社は2001年度から、海外関係会社は2003年度から集計をスタート。その環境データ(CO<sub>2</sub>排出量、廃

棄物量、水使用量、VOC排出量他)を基に毎年目標を設定し、低減活動を推進しています。

### 環境管理対象

| 豊田合成(株)  |   |  | 国内グループ会社   |  |   |  |  |  |   |  |  |
|--|---|--|--|--|---|--|--|--|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●春日工場</li> <li>●西溝口工場</li> <li>●瀬戸工場</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●稲沢工場</li> <li>●尾西工場</li> <li>●森町工場</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●平和町工場</li> <li>●神奈川工場<sup>※1</sup></li> <li>●いなべ工場<sup>※2</sup></li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●一榮工業(株)</li> <li>●豊田合成日乃出(株)</li> <li>●豊信合成(株)</li> <li>●豊田合成インテリア・マニュファクチャリング(株)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●海洋ゴム(株)</li> <li>●ティージーオブシード(株)</li> <li>●TGAP(株)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●TSオプト(株)<sup>※3</sup></li> <li>●豊田合成東日本(株)</li> <li>●豊田合成九州(株)</li> </ul> |  |  |  |   |  |  |
| 海外グループ会社   |   |  |  |  |   |  |  |  |   |  |  |
| <b>■米州(統括拠点:豊田合成ノースアメリカ(株))</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●TGミズーリ(株)</li> <li>●TGケンタッキー(有)</li> <li>●TGオートモーティブシーリング</li> <li>●ケンタッキー(有)</li> <li>●TGフルイドシステムズUSA(株)</li> </ul> |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●豊田合成テキサス(有)</li> <li>●ウォータービルTG(株)</li> <li>●TGミント(株)</li> <li>●タバックスメキシカーナ(株)</li> </ul>    |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●豊田合成オートモーティブシーリングメキシコ(株)</li> <li>●GDBRインダストリアコメルシオ(有)</li> <li>●豊田合成ラバーメキシコ(株)</li> <li>●ペクバルインダストリア(有)</li> <li>●豊田合成イラプアトメキシコ(株)</li> </ul> |  |  | <b>■アジア(統括拠点:豊田合成アジア(株))</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●豊田合成タイランド(株)</li> <li>●豊田合成ラバータイランド(株)</li> <li>●豊田合成ハイフォン(株)</li> <li>●豊田合成サウスインドネシア(株)</li> <li>●(株)豊田合成セーフティシステムズインドネシア</li> <li>●豊田合成ミンダインドネシア(株)</li> <li>●豊裕股份有限公司(株)豊田合成インドネシア</li> </ul> |  |  |
| <b>■中国(統括拠点:豊田合成(中国)投資有限公司)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●天津豊田合成有限公司</li> <li>●豊田合成星光(天津)汽車部品有限公司</li> </ul>   |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●豊田合成(張家港)科技有限公司</li> <li>●豊田合成(佛山)橡塑有限公司</li> </ul>  |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●豊田合成(佛山)汽車部品有限公司</li> <li>●豊田合成(天津)精密製品有限公司</li> <li>●湖北豊田合成正奥橡塑密封科技有限公司</li> </ul>  |  |  | <b>■欧州・アフリカ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●英国豊田合成(株)</li> <li>●豊田合成チェコ(有)</li> <li>●豊田合成南アフリカ(株)</li> </ul>  |  |  |

※1 神奈川工場は2021年8月に閉鎖となりました。 ※2 いなべ工場は2021年4月から追加となりました。 ※3 TSオプトは2021年12月から事業清算となります。  
●ISO14001取得済 なお新工場建設、新会社設立時は稼働3年を目前にISO14001取得